

# 処理水の放出は 「不誠実で遺憾」

福島県の団体声明

福島県の農林水産団体と生活協同組合は三十日、福島県いわき市で記者会見し、政府による東京電力福島第一原発の処理水の海洋放出方針に反対する共同声明を発表した。反対を表明してきた漁業者に十分な説明がないままの決定だとし



記者会見する福島県農業協同組合中央会の菅野孝志会長(右端)ら三十日、福島県いわき市で

て、「極めて不誠実で遺憾だ」と訴えた。

記者会見は福島県農業協同組合中央会（JA福島中）や県漁業協同組合連合会ら四団体の会長が出席した。声明は、原発事故後の風評払拭の努力が海洋放出によって「水泡に帰す懸念がある」と指摘。政府による国内外の理解醸成も「十分な取り組みが期待できない」と批判した。

JA福島中央会の菅野孝志会長は「県内のさまざまな産業に影響が出る。国はわれわれが納得できるまで説明するよう努力してほしい」と述べた。